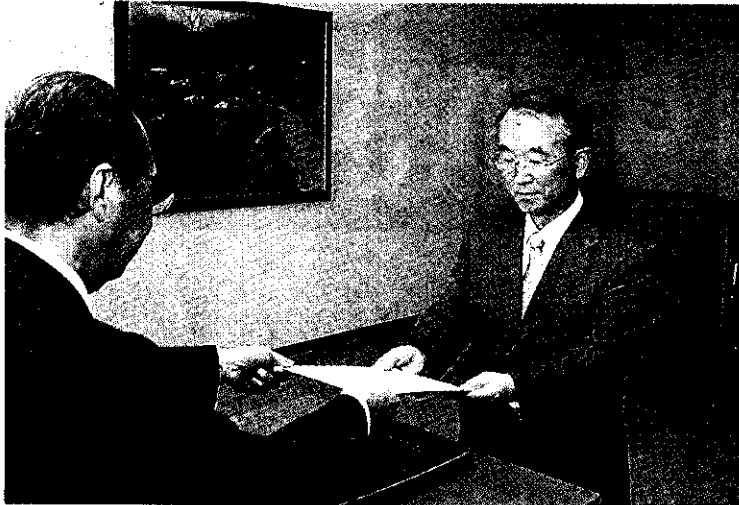


彦根新市長
獅山氏が抱負

場外(舟・車券)売り場設置白紙

学校給食 中学校に試験導入



当選証書を受け取る獅山さん(彦根市役所)

二十四日投開票の彦根市長選で当選し、十二年ぶりに市長に返り咲いた獅山向洋さん(六四)は二十五日、市役所で記者会見して抱負を語った。場外舟券・車券売り場の設置問題について、獅山さんは「(中島一市長が示している)設置同意を取り消す」と明言した。

市内の全中学校での学校給食実施に関しては、「小学校の調理施設で給食を調理し、中学校に運ぶことを考えているが、文部科学省に出向いて意見を聞きたい」とした。さらに「二年間の期限だった」稲枝中の学校給食は永久に続ける。他中学でも試験導入のため、何らかの予算措置を九月議会までには明確にした」とした。

市町合併での住民投票実施については、「市長選に立候補した大久保貴さんも公約に掲げており、私の票と合わせれば、(住民投票を望む)市民の意向は明らか」とした。また、地域通貨の導入や彦根城の世界遺産登録にも意欲をのぞかせた。

会見の後、獅山さんはKBS京都滋賀放送局(彦根市)のラジオ番組「あけぼの」に出演し、「あらゆる施

策において、市民の意向を反映させたい」などと述べた。

同市選管は同日、獅山さんと、市議補選で初当選した細江正人さん(五八)、馬場和子さん(四八)に当選証書を交付した。